

# 令和2年 3月定例会

## 『令和2年度 一般会計予算』に修正案提出

✓ **修正案は賛成多数により可決。各特別会計は原案のとおり可決。**

あ

ま

第1回（3月）定例会は、2月21日から3月23日までの32日間の会期で開かれました。今定例会では令和2年度予算をはじめ、人事案件、条例の改正、補正予算など34件が市長から、条例の改正について1件の議案が議員から提出され、審査されました。

一般質問には11名の議員が登壇し、市の方針等を質しました。



## 令和2年度予算 提案理由の説明（一部抜粋）

本市の財政につきましては、合併特例債や臨時財政対策債などの有利な地方債の活用により、実質公債費比率等の財政健全化を示す健全化判断比率が改善傾向にあるものの、人口減少や合併算定替特例措置の段階的な縮減等により、地方交付税が大きく減少しており、これらに起因した歳入不足を財政調整基金などから繰り入れ、補っている傾向にあります。

そのため、引き続き、行政の効率化とスリム化を図り、職員が一丸となって、より真摯に持続可能な財政運営に取り組んでいかなければなりません。しかしながら、老朽化の進む公共施設の改修等、避けては通れない喫緊の課題も抱えていることから、投資についてもバランスを考慮しながら行っていかなければならない現状があります。

## ✓ 令和2年度における“10”の重点施策

### 1 子育て支援

子どもを産み育てやすい環境の整備

### 2 パートナーシップのまちづくり

地域の住民が主体的に課題に取り組み、自ら課題解決するまちづくりの推進

### 3 地域の安全安心のネットワークづくり

防災・減災、医療的・福祉的な面での安全安心なまちづくり

### 4 定住・移住対策

将来を見据えた人口減少対策を総合的に推進

### 5 公共交通網の充実

交通空白地の解消の取り組み

### 6 農業振興と産業の活性化

若者にも魅力ある農業の推進、企業誘致・市内の中小企業及び起業家への支援

### 7 特色ある学校づくり

プログラミング教育、グローバル化を視野に入れた外国語教育の推進

### 8 シティプロモーションの推進

市の魅力を市内外に発信するシティプロモーションの推進

### 9 公共施設等の再編

公共施設等の適正配置

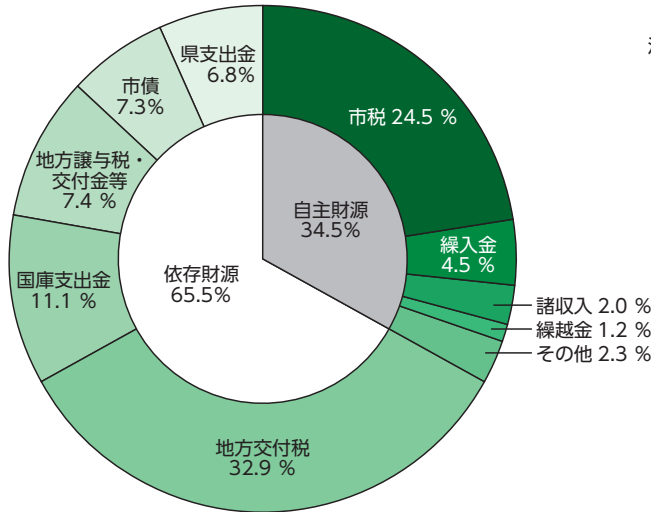
### 10 SDGs の理解促進

環境保全等の推進などの啓発

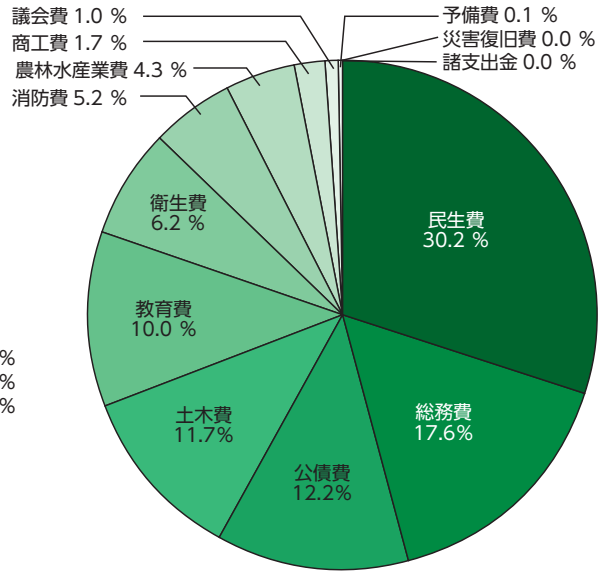
# 令和2年度予算

一般会計は161億6,314万8千円 [前年度1.7%減]

## 歳入



## 歳出



対前年  
増減率

対前年  
増減率

財源	項目	金額	対前年増減率	項目	金額	対前年増減率
自主財源	市税	39億5,637万6千円	7.5	民生費	48億7,882万1千円	△ 1.9
	繰入金	7億3,382万4千円	△ 21.7	総務費	28億4,890万3千円	4.7
	諸収入	3億2,251万3千円	△ 10.2	公債費	19億6,701万3千円	5.3
	繰越金	1億9,999万9千円	0	土木費	18億8,348万9千円	△ 2.5
	寄附金	1億3,150万1千円	△ 13.2	教育費	16億1,444万8千円	△ 9.5
	使用料及び手数料	1億3,063万7千円	△ 1.5	衛生費	9億9,748万2千円	△ 11.1
	財産収入	7,495万4千円	1.1	消防費	8億4,127万7千円	0.5
	分担金及び負担金	2,686万7千円	△ 61.2	農林水産業費	6億9,627万4千円	△ 2.9
依存財源	地方交付税	53億1,000万円	△ 0.9	商工費	2億6,858万7千円	△ 14.4
	国庫支出金	17億9,119万3千円	△ 5.6	議会費	1億5,684万7千円	△ 1.8
	市債	11億8,550万円	△ 13.8	災害復旧費	6千円	0
	県支出金	11億628万3千円	0.6	諸支出金	1千円	0
	地方譲与税・交付金等	11億9,350万1千円	8.3	予備費	1,000万円	0

※円グラフの構成比について、表示単位未満を四捨五入しているため端数が合いません。

## 予算編成の概要

令和2年度の一般会計予算については、社会保障関係費の増大への対応、公共施設等の老朽化への対応等全国的な課題に対応しつつ、本市の重点課題である通学路・幹線道路の整備、学校跡地構造物の撤去等について、引き続き、合併特例債を活用しながら推進するとともに、会計年度任用職員制度や幼児教育・保育の無償化への対応、新学習指導要領や本市の実情を踏まえた学校教育の充実等における予算の確保を行いました。

# 付託案件の審査

議案・委員会審査の内容を一部抜粋してお伝えします。

※ 議決結果は10ページをご参照ください。

## 総務委員会

### ▼ 公の施設の広域利用に関する協議について

現在締結している「石岡市、行方市、小美玉市及び茨城町における公の施設の広域利用に関する協定書」において、令和2年度から名称を変更する施設及び新たに広域利用の対象とする施設があることから、内容を見直し、新たな協定を締結するもの。

### ▼ 行方市監査委員条例の一部を改正する条例

地方自治法等の一部を改正する法律が公布され、条ずれが生じるため、条例の一部を改正するもの。

### ▼ 行方市特定防衛施設周辺整備調整交付基金条例の制定

行方市資金積立基金条例により規定されていた、行方市特定防衛施設周辺整備調整交付基金の管理・運用を別に定め、併せて、行方市資金積立基金条例より当該部分を削除するもの。

### Q A 行方市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例

公募によらない指定管理者の候補者の選定等を規定した第5条を改め、新たに「新築又は改修の設計や工事と維持管理等を一括した事業発注方式により決定した事業者を指定管理者の候補者として選定する場合」を第2号として加えるもの。

Q 条例改正があり、その後に事業の計画が控えているのだと思うが、そういったものは現在の条例ではできない事業なのか？

A 現在の条例は、維持管理について想定しており、官民連携方式による一括発注などは想定していません。  
今後、官民連携方式による事業を進める中で、維持管理費用の軽減を図るために、今回、改正をお願いしたものです。

### Q 今までの「建てて終わり」ではなく、その経営まで一括発注するための条例改正ということか？

A その通りです。

Q 公募によらず、指定管理者を選定できるようにした場合、議会がチェック機能として十分に機能できるか？

A 仮契約、指定管理者の契約など、その都度、議会にご判断を頂くようになります。

### ▼ 行方市長期継続契約を締結することができると定める条例の一部を改正する条例

民間の活力を導入し、サービスの向上やコストの縮減を図り、各事業の特性に応じた手法の選択・導入を図っていく必要があることから、条例の一部（条件・期間について）を改正するもの。

## スマホで読める！議会だより デジタルブック配信しています

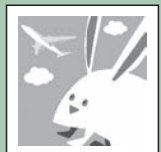
※ デジタルブックの配信は発行日の10日後となります。

- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読めます。
- 10言語で読めます。
- 音声読み上げもできます。
- 文字サイズを調整できます。

※ ブラウザは音声読み上げに対応しておりません。

音声読み上げには無料アプリ（カタポケ）のインストールが必要です。

無料アプリ「カタポケ」このアイコンが目印 →



▼行方市税条例の一部を改正する  
条例

受益者負担の適正化等の観点から、手数料の改定を行うことに伴い、所要の改正を行うもの。

**教育厚生委員会**

QA 行方市玉造福祉センター条例を  
廃止する条例

令和元年12月に行方市社会福祉協議会が行方市包括支援センターへ移転し、今後の利用が無く、施設を廃止するため、行方市玉造福祉センター条例を廃止するもの。

Q 今後、廃止した施設は取り壊す予定なのか？

A 時期は未定ですが、今後、取り壊す予定です。

▼行方市介護保険条例の一部を改正する  
条例

介護保険法の改正により、低所得者の介護保険料の軽減強化を平成27年4月から一部実施していたが、令和2年度より完全実施するため、条例の一部を改正するもの。



▼行方市公民館条例の一部を改正する  
条例

麻生公民館の3階に設置されていた図書室を1階に移動し、以前の場所が多目的室として利用可能となったことに伴い、一般貸出を行うため、利用区分に施設名と使用料金を設定するもの。

○利用料金

9時～12時	1,600円
12時～17時	1,600円
17時～22時	1,900円

請願

QA 保育士及び保育教諭の新規採用  
支援に関する請願

全国的に保育士及び保育教諭不足の状況にあり、各自治体における採用に当たっての処遇格差が影響し、好処遇の自治体に学生が集中する傾向にあるため、保育士及び保育教諭の処遇改善のため、市の助成を求めるもの。

【請願者】 行方市民間保育協議会

会長 齋藤 和子

【紹介議員】 小林 久

Q 市の執行部としての話であるため、実現性を確認したい。

A 実現性について、まず、市の助成によって、どの程度の効果があるのか、見越せていないのが実態です。財源の確保も、問題となります。

Q 市内の待機児童の状況は？

A 市内において、現在、待機児童は発生しておりません。

●審査結果 .. 趣旨採択

議会メモ：『趣旨採択』とは...

請願に対する議会の意思決定は、理論的には「採択」か「不採択」の2種類しかありませんが、議会としては請願の願意については十分に理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採られる請願に対しての決定の方法をいいます。



▶付託案件の審査

**Q** **A** 行方市営住宅管理条例の一部を改正する条例

民法の一部を改正する法律が令和2年4月1日に施行され、保証人制度が見直されること等に伴い、所要の改正を行うもの。

**Q** 入居条件緩和により、需要が多くなった場合の想定はしているか？

**A** 平成30年度頃から、常に空室のある状況が続いていますが、供給が追いつかない場合は、民間の住宅を使用することも、検討はしています。

▼行方市下水道条例及び行方市農業集落排水事業に関する条例の一部を改正する条例

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の趣旨を踏まえ、指定工事店の指定基準に係る欠格条項から成年被後見

人及び被保佐人を削除するもの。

▼行方市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法等の一部を改正する法律が公布され、条ずれが生じるため、条例の一部を改正するもの。

▼行方市道路路線の廃止について

路線名 (北) 2137号線  
起 点 行戸字八丁メ534番地先  
終 点 行戸字松ケ枝450番地先  
他13件

▼行方市道路路線の認定について

路線名 (北) 2137号線  
起 点 行戸 1490番地先  
終 点 行戸 450番1地先  
他55件



第1回定例会の経過

2月21日(金) 議会運営委員会

【本会議】 開会、会期の決定、諸般の報告、議案の上程、提案理由の説明、委員会付託

26日(水) 【本会議】 一般質問(4議員)

【議会運営委員会】

27日(木) 【本会議】 一般質問(4議員)

28日(金) 【本会議】 一般質問(3議員)

【議会運営委員会】

3月2日(月) 【本会議】 議案質疑、委員会付託(特別委員会設置)

【予算特別委員会】

3日(火) 【総務委員会】 付託案件の審査

4日(水) 【教育厚生委員会】 付託案件の審査

5日(木) 【経済建設委員会】 付託案件の審査

9日(月) 【予算特別委員会】 付託案件の審査

10日(火) 【予算特別委員会】 付託案件の審査

11日(水) 【予算特別委員会】 付託案件の審査

13日(金) 【予算特別委員会】 付託案件の審査

23日(月) 【議会運営委員会】

【本会議】 委員長報告、質疑、討論、採決、追加議案の上程、閉会中の所管事務調査、閉会

予算特別委員会

予算審査



当初提出された各補正予算、令和2年度の一般会計予算、各特別会計予算及び事業会計予算については、予算特別委員会（委員長 大原 功坪）で審議しました。

市政全般にわたって多くの質疑があり、令和2年度一般会計について修正案が提出・可決されました。

議案第26号

令和2年度行方市一般会計予算  
に対する修正案

提案理由

地域優良賃貸住宅は、地元区長の了解を得られていない状況であり、実施するにしても、進入路等の問題・課題を解決してから予算化するべきで、時期尚早である。

地元区長に再度、丁寧な説明等の対応をしてからも遅くなうと考える。

修正内容

○債務負担行為

(単位：千円)

事項	期間	限度額
地域優良賃貸住宅整備事業	令和2年度から令和33年度まで	800,000

○歳出

(款) 2. 総務費 (項) 1. 総務管理費 (単位：千円)

目	節		説明
	区分	金額	
14. 定住化促進事業費	16. 公有財産購入費	16,852	地域優良賃貸住宅購入費 16,852



歳入・歳出より「地域優良賃貸住宅購入費」の部分、債務負担行為から「地域優良賃貸住宅整備事業」の部分进行削る。

令和2年度 予算規模 280億8,690万5千円

(特別会計含む予算規模 前年度比 2.1% 減)

会計名	令和2年度	平成31年度	前年度比(%)
一般会計	161億6,314万8千円	164億4,000万円	△ 1.7
国民健康保険特別会計	47億3,600万円	48億8,400万円	△ 3.0
介護保険特別会計	39億2,040万円	38億2,340万円	2.5
後期高齢者医療特別会計	3億9,200万円	3億7,900万円	3.4
水道事業会計	14億8,276万2千円	17億 760万円	△ 13.2
下水道事業会計	13億9,259万5千円	14億4,200万円	△ 3.4
合計	280億8,690万5千円	286億7,600万円	△ 2.1

※ 一般会計の金額は修正案可決後のものです。

▼令和2年度行方市一般会計予算  
修正案に対する討論



修正案に賛成

長期にわたって債務負担をするこの事業が、今、行方市に必要なのか。現在、市営住宅に空きがあり、再募集をしていると聞いている。民間アパートの経営を圧迫する懸念もあり、事業地域の区長においても、その必要性を感じていない。

この事業に対しては、市民にも議会にも、十分な理解がされていないと考える。



修正案に反対

発議の趣旨には、理解する内容もあるが、おもに若年層の周辺自治体などへの転出が多く見受けられる。昨今、その防止策にもなりうる地域優良賃貸住宅は必要である。地元地域と合意形成をはかるべきではあると考えるが、債務負担行為の改正は同調できるものの、2款1項14目の予算書の差し替えには、同意できないものである。

少数意見の留保がされました。

## 各委員会への付託が省略された議案

▼教育委員会委員の任命について  
明石 延之（麻生）

前任者が令和2年3月31日で任期満了となるため、後任として明石氏を新たに任命することに同意しました。

任期は4年です。

▼監査委員の選任について

大輪 嘉裕（行方）

前任者が令和2年3月31日で任期満了となるため、後任として大輪氏を新たに任命することに同意しました。

任期は4年です。

▼公平委員会委員の選任について

松金 美智子（西蓮寺）

令和2年3月31日で任期満了となる松金氏を、再度任命することに同意しました。

任期は4年です。

### 追加議案

▼副市長の選任について

永峰 英明（小高）

前任者から、令和2年3月31日をもって、副市長の職を辞職したい旨の願い出が提出され、後任として永峰氏を新たに選任することに同意しました。

任期は4年です。

▼令和元年度行方市一般会計補正予算（第9号）について

一般会計に補正の必要が生じたので、地方自治法第218条第1項の規定により提案され、可決しました。 ※ 詳細は11ページ

### 議員提出議案

▼行方市議会委員会条例の一部を改正する条例について

予算及び決算審査を充実させるべく、新たに予算決算常任委員会を設置するため、所要の改正の発議がなされましたが、賛成少数により否決されました。

## 議会メモ：『少数意見の留保』とは...

委員会における表決の結果、多数を得られず廃棄された意見で、本会議における審議の際、委員長が行う委員会の結果報告とあわせて、自ら少数意見として、本会議の判断資料としてそれを報告する権利を保持しておくことを言います。



# 本会議において 賛否が分かれた議案

議案第6号

可決

行方市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例について



賛成討論

今後の市政運営には、民間活力を取り入れることが必要不可欠である。厳しい財政状況で、効率的に建物の維持管理等をしていくため、必要な条例改正である。



反対討論

常任委員会に付託をして、議論を尽くした結果、否決という結論が出ている。その意見を尊重すべきである。



賛成討論

常任委員会の意見は尊重すべきであるが、本会議で採択することが本来の形である。

今回は、あくまで条例の話であるため、個々の案件はその都度、判断していくべき。



反対討論

民間委託のリスク、長期の債務負担行為などが先々に控えるからこの、条例改正である。

条例改正を行ってしまうと、今後、議会の判断が縛られるものであるため、慎重に判断すべき。

可決

議案第7号

行方市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例について



賛成討論

民間活力を効率的に活用するためには、長いスパンで見なければならぬ事業もあると考える。



反対討論

民間活力の活用は理解できるが、財政が厳しい状況で、長期にわたる債務負担行為を容認する方向へ、議会が舵を切ることにならかねない。時間をかけて、慎重に判断するべきである。



賛成討論

短期の契約では、企業側も採算が立ってにくい。ため、優良な企業の参入を阻害するものと考ええる。

## 議案賛否一覧表

(賛成=○、反対=×、棄権=△、欠席=ー、議長=■)

賛否が分かれた議案と賛否結果	1 中城かおり	2 伊勢山仙寿	3 高野市郎	4 阿部孝太郎	5 藤崎仙一郎	6 小野瀬忠利	7 栗原繁	8 土子浩正	9 貝塚俊幸	10 鈴木裕	11 宮内守	12 高橋正信	13 小林久	14 高木正	15 大原功坪	16 鈴木義浩	17 高柳孫市郎	18 岡田晴雄	賛否結果
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	○	○	×	×	○	×	■	可決
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	○	○	×	×	○	×	■	可決
議案第26号(修正案)	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	■	可決
議案第26号(修正案を除く原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	■	可決
発議第1号	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	■	否決

※議長は通常、表決に加わりません。

※棄権は表決する権利を行使しなかった場合です。(棄権は退席を含みます。)



# 令和2年第1回行方市議会定例会 提出議案議決結果

## 《市長提出議案》

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
議案第1号	教育委員会委員の任命について	原案同意(全会一致)	—
議案第2号	監査委員の選任について	原案同意(全会一致)	—
議案第3号	公平委員会委員の選任について	原案同意(全会一致)	—
議案第4号	公の施設の広域利用に関する協議について	原案可決(全会一致)	総務委員会
議案第5号	行方市監査委員条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)	総務委員会
議案第6号	行方市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(賛成多数)	総務委員会
議案第7号	行方市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決(賛成多数)	総務委員会
議案第8号	行方市税条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)	総務委員会
議案第9号	行方市特定防衛施設周辺整備調整交付金基金条例の制定について	原案可決(全会一致)	総務委員会
議案第10号	行方市玉造福祉センター条例を廃止する条例について	原案可決(全会一致)	教育厚生委員会
議案第11号	行方市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)	教育厚生委員会
議案第12号	行方市営住宅管理条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)	経済建設委員会
議案第13号	行方市下水道条例及び行方市農業集落排水事業に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)	経済建設委員会
議案第14号	行方市公民館条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)	教育厚生委員会
議案第15号	行方市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)	経済建設委員会
議案第16号	行方市道路線の廃止について	原案可決(全会一致)	経済建設委員会
議案第17号	行方市道路線の認定について	原案可決(全会一致)	経済建設委員会
議案第26号	令和2年度行方市一般会計予算について	修正可決(賛成多数)	予算特別委員会
議案第27号	令和2年度行方市国民健康保険特別会計予算について	原案可決(全会一致)	予算特別委員会
議案第28号	令和2年度行方市介護保険特別会計予算について	原案可決(全会一致)	予算特別委員会
議案第29号	令和2年度行方市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決(全会一致)	予算特別委員会
議案第30号	令和2年度行方市水道事業会計予算について	原案可決(全会一致)	予算特別委員会
議案第31号	令和2年度行方市下水道事業会計予算について	原案可決(全会一致)	予算特別委員会
議案第32号	副市長の選任について	原案同意(全会一致)	—

## 《議員提出議案》

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
発議第1号	行方市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案否決(賛成少数)	—

## 《請願・陳情》

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
請願第1号	保育士及び保育教諭の新規採用支援に関する請願	趣旨採択	教育厚生委員会

※ 色が付いたものは賛否の分かれた議案です。

## 補正された予算（令和元年度）

議案番号	補正額(総額)	主な内容	議決結果
報告第1号 一般会計(第7号)	2,110万円 増額 (175億8,078万円)	○専決処分の承認を求めることについて ・被災住宅復旧緊急支援事業補助金/2,110万円	原案承認 (全会一致)
議案第18号 一般会計(第8号)	2億4,483万7千円 減額 (173億3,594万3千円)	・プレミアム付商品券換金業務委託料/△1億2千万円 ・障害者福祉サービス給付費/4,338万円 ・生活保護費/4,563万3千円 ・強い農業・担い手づくり総合支援交付金 /△1億7,989万6千円 ・行方市再編関連訓練等交付金基金積立金 /6,049万円 など	原案可決 (全会一致)
議案第19号 国民健康保険 特別会計(第2号)	17万6千円 増額 (48億8,063万円)	・国民健康保険システム改修委託料/17万6千円	原案可決 (全会一致)
議案第20号 介護保険 特別会計(第3号)	3,740万5千円 減額 (38億2,558万円)	・介護サービス給付費負担金/△1億2,000万円 ・介護予防サービス給付費負担金/△100万円 ・高額介護サービス費負担金/△100万円 ・市町村特別給付費負担金/△100万円 ・特定入所者介護サービス費負担金/△1,000万円 ・介護給付費準備基金積立金/9,559万5千円	原案可決 (全会一致)
議案第21号 後期高齢者医療 特別会計(第1号)	1,371万2千円 減額 (3億6,528万8千円)	・後期高齢者医療広域連合納付金/△1,371万2千円	原案可決 (全会一致)
議案第22号 農業集落排水事業 特別会計(第3号)	205万7千円 減額 (2億9,283万6千円)	・榎本地区整備事業/△205万7千円	原案可決 (全会一致)
議案第23号 特定環境保全公共下水道事業 特別会計(第4号)	16万2千円 減額 (6億8,582万9千円)	・下水道会計システム導入委託料/△590万円 ・データ伝送システム導入委託料/5万円 ・玉造浄化センター改修工事業務委託料/436万円 ・下水道事業債償還基金積立金/132万8千円	原案可決 (全会一致)
議案第24号 流域関連公共下水道事業 特別会計(第4号)	454万3千円 増額 (3億5,611万円)	・下水道事業債償還基金積立金/586万9千円 ・流域下水道維持管理負担金/169万8千円 ・霞ヶ浦水郷流域下水道建設負担金/△302万4千円	原案可決 (全会一致)
議案第25号 戸別浄化槽整備事業 特別会計(第3号)	1,465万9千円 減額 (1億3,625万5千円)	・浄化槽設置工事/△2,174万6千円 ・戸別浄化槽整備事業債償還基金積立金/708万7千円	原案可決 (全会一致)

※ 追加議案以外の補正予算は予算特別委員会に付託されました。

## 補正された予算（令和元年度・追加議案）

議案番号	補正額(総額)	主な内容	議決結果
議案第33号 一般会計(第9号)	3,740万円 増額 (173億7,334万3千円)	・庁舎建設整備事業/990万円 ・生活道路整備事業/1,600万円 ・通学路整備事業/1,150万円	原案可決 (全会一致)